

令和6年第4回宝塚市議会（定例会）一般質問一覧表

令和6年12月11日（水）～ 12月16日（月）

（場所：宝塚市議事堂）

発言順位	発 言 者	質問方式	発言時間	予 定 日 時	
1	持 田 ち え	一問一答式	6 0 分	12／11 (水) 6人	9：30～10：30
2	末 永 やよい	一問一答式	6 0 分		10：30～11：30
3	北 野 聡 子	一問一答式	5 0 分		12：45～13：35
4	中山 ゆうすけ	一問一答式	6 0 分		13：35～14：35
5	伊 庭 聡	一問一答式	6 0 分		14：50～15：50
6	中 野 正	一問一答式	6 0 分		15：50～16：50
7	泉 友 紀	一問一答式	6 0 分	12／12 (木) 6人	9：30～10：30
8	坂 本 篤 史	一問一答式	6 0 分		10：30～11：30
9	みとみ 智恵子	一問一答式	6 0 分		12：45～13：45
10	三 宅 浩 二	一問一答式	6 0 分		13：45～14：45
11	大 島 千都世	一問一答式	6 0 分		15：00～16：00
12	村 松 あんな	一問一答式	6 0 分		16：00～17：00
13	大 川 裕 之	一問一答式	6 0 分	12／13 (金) 6人	9：30～10：30
14	浅 谷 亜 紀	一問一答式	5 0 分		10：30～11：20
15	寺 本 早 苗	一問一答式	6 0 分		12：45～13：45
16	川 口 じゅん	一問一答式	4 5 分		13：45～14：30
17	お だ たか子	一問一答式	6 0 分		14：45～15：45
18	藤 岡 和 枝	一問一答式	6 0 分		15：45～16：45
19	池 田 光 隆	一問一答式	5 0 分	12／16 (月) 5人	9：30～10：20
20	桑 原 健三郎	一問一答式	6 0 分		10：20～11：20
21	大 島 淡紅子	一問一答式	6 0 分		12：45～13：45
22	田 中 こ う	一問一答式	6 0 分		13：45～14：45
23	北 山 照 昭	一問一答式	8 0 分		15：00～16：20

※各質問の予定日時につきましては、議事の進行状況により前後することがあります。

(注) 表中、議員名下の()は質問形式

順位	議員名	件名
1	持田 ちえ (一問一答式)	1 市役所の市民ホールについて (1) 市民ホールが現在のように使われている背景は ア 本来の在り方をどのように考えているか イ 現状をどのように認識しているか ウ 課題と対策について 2 子どもの育ちと文化芸術 (1) 第2次宝塚市文化芸術振興基本計画について ア 第1次計画の取組の成果とは イ 宝塚らしい文化芸術の振興に取り組んでいるか (2) 事務事業見直し ア 見直し基準の「J) 成果が小さい又は成果に客観的な根拠が無い」についての考え方 イ 青少年への事業について ウ 他市との文化交流について (3) 小学4年生対象の合同音楽会について ア 文化芸術に寄与した事業である認識は イ 事務事業見直しに上げる理由と今後の見通しは 3 子どもの学び、体験について (1) 第2次宝塚市教育振興基本計画 ア 今後5年間において取り組む施策 (ア) 発達段階に応じた体験活動の充実の進捗状況と評価 (イ) 伝統・文化等に関する教育の充実の進捗状況と評価 イ 学びの機会均等の保障 (ア) 運動会の在り方 (イ) 各校の行事や取組の把握や評価
2	末永 やよい (一問一答式)	1 宝塚市パークマネジメント計画について (1) 宝塚市パークマネジメント計画における公園区モデル地区の選定について ア 「長尾」モデル地区決定に対する、まちづくり協議会代表者交流会での反応とその後の対応は イ 各公園区計画の事業に対する財源確保について 2 財政基盤強化の取組の進捗状況について (1) 令和6年度事務事業見直しについて ア 取組見込額が2.8億円になったことにより、令和8年及び9年度の目標取組額の設定変更は。令和7～9年度の財政調整基金のとりくずし額及び残高の見通しについて

		イ 今後の財政状況などについての広報について ウ 今後の市長の考えは 3 兵庫県との連携について (1) 兵庫県知事選挙に対する宝塚市長としての対応について ア 「稲村和美さんを支持する表明について」の声明文を兵庫県市長会有志の一人として出された理由と経緯について イ 当初発表された11月13日付の声明文に対し翌日14日付声明文にて宝塚市長の名前が追加になった理由と経緯、記者発表された意図について ウ 当選のお祝いにさいとう元彦事務所に駆けつけた意図は (2) 兵庫県知事選挙に対する市長の一連の言動を踏まえて、今後の県との連携強化をどのように図っていくのか
3	北野 聡子 (一問一答式)	1 「カリキュラム・オーバーロード」改善策 (1) カリキュラム・オーバーロードによる子どもたちへの過大な負担を解消するための取組は進んでいるのか (2) 短縮された夏休み・冬休みの長期休業期間をこれまでの状態に戻してはどうか (3) 新入学・新学年のスタートである4月は、1年間の学校運営方針などを共通理解・確認していくために重要である。そのため春休み期間の延長も必要と考えるがどうか 2 学校におけるカスタマーハラスメント対策 (1) 教職員に対するカスタマーハラスメントの実態把握は (2) ハラスメントを受けた教職員に対する心理的な支援や法的支援の体制は (3) 他市ではカスタマーハラスメントに法的対応するスクールロイヤーの活用例があるが、本市ではどの程度教職員の負担軽減に寄与しているのか (4) 再発防止に向けた啓発活動や、組織的な対応マニュアル、安心して相談し解決できる体制の整備は進められているのか 3 2024年第50回衆議院議員総選挙と兵庫県知事選挙について (1) 衆議院議員総選挙と兵庫県知事選挙の成果と課題について総括を問う (2) 2025年実施予定の宝塚市長選挙と参議院議員選挙に向けて課題解決の方向性は
4	中山ゆうすけ (一問一答式)	1 本市の学校現場における諸課題について (1) 本市における教職員の働き方改革について (2) 本市における校則の在り方について (3) 成績のつけ方（評価基準）の公開について (4) 本市におけるこれからのPTAの在り方について

		2 安倉中5丁目北側の交差点における安全対策について (1) 国道との接点における安全対策について
5	伊庭 聡 (一問一答式)	1 健康予防のための取組をしている人に対してのサポートについて (1) 宝塚市で行われている健康増進や予防医療の取組について (2) 健康マイレージのような仕組みが宝塚市の健康施策に与える具体的なメリットについて (3) 健康マイレージ制度における「ポイント交換」の対象として、地元企業の商品やサービスを活用することで、地域経済への波及効果を生む可能性について 2 宝塚市役所のひろばの活用について (1) 新しくできたひろばの活用条件について 3 後援名義による場所利用について (1) 後援名義の取得による利用料金の減免について (2) 武庫川河川敷の利用について
6	中野 正 (一問一答式)	1 中学生におけるピロリ菌検査について (1) 他市の状況 (2) 本市の考え方 2 「第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略」改訂について (1) 改訂の意味 (2) 主な改訂について 3 心のサポーター養成講座について (1) 他市の状況 (2) 本市の考え方、取組について 4 宝塚市へのインバウンド対策について (1) 本市の今までの対応について (2) 今後考えている対応について
7	泉 友紀 (一問一答式)	1 ネーミングライツについて (1) 本市の状況 ア 今までの取組は イ ネーミングライツの今後の取組に向けて想定される箇所はどのようなものか。どれくらいあるのか (2) これからの運用方法 ア 目標金額や目標数 イ 歳入獲得に向けてチームをつくる場合の業務内容

		2 地域猫について (1) 本市の現状 ア 本市の取組方法、過去 3 年の助成金の助成匹数と決算額 イ 過去 3 年分の助成を受けた個人や団体の数とその活動は ウ 他市との比較 (2) 目指す方向性について ア 今後の目標匹数や取組 3 兵庫県知事選挙について (1) 11月17日に投開票が行われた兵庫県知事選挙での山崎市長の対応について ア 特定の候補者を市長会有志で支持することは公職選挙法違反に当たらないのか イ 今回の選挙に関して市長への苦情件数は。また内容はどのようなものか ウ 市民の皆様への説明はどうされたのか。また会見の予定は
8	坂本 篤史 (一問一答式)	1 交通安全対策について (1) 令和 6 年 1 月 1 日からの自転車の罰則強化について ア 市民への周知はどのようになされたのか イ 市民への交通安全教室の実施状況は ウ 市内の自転車事故の推移は (2) 市役所敷地内のロータリー交差点について ア ロータリー交差点の設置に至った経緯は イ ロータリー交差点における通行ルールのお知らせ 2 認知症施策の促進について (1) 本市における認知症施策について ア 認知症サポーター養成講座の開催状況 イ 認知症サポーター養成講座の参加者数 ウ ユマニチュードの普及について検討は 3 リチウムイオン電池などを使用している小型家電の回収について (1) 充電池が使用されている小型家電の回収について ア どのように回収されているのか イ 発火事故を起こさせない取組は
9	みとみ智恵子 (一問一答式)	1 誰もが生き生きと暮らせるまち、宝塚 (1) 地域医療を守るために ア 診療科のさらなる充実を イ 救急医療体制について

		ウ 無料低額診療事業について (2) 生活保護はいのちのとりで ア 桐生市問題の調査・分析から見えてきた実態 イ 生活保護制度の現状と課題は ウ 医療費が高く、生活保護制度を利用せざるを得ない方への対応について (3) 大阪・関西万博について ア 万博子ども招待プロジェクト学校意向調査結果について
1 0	三宅 浩二 (一問一答式)	1 市民の平穏な生活環境を守るために (1) 令和6年10月9日に市内で発生した土砂崩れ事故について ア 宝塚残土処分場で発生した事故の内容 イ 事故の原因について ウ 行政機関の対応について エ 周辺住民の声 (2) 再発防止のために行政にできることは 2 市民の安全・安心を守るために (1) 令和6年11月14日に市道3259号線山手台東5丁目交差点で発生した人身事故について ア 事故の概要 イ 周辺住民の声 (2) 再発防止のためにできることは 3 公共交通実証実験について (1) 山本地区コミュニティバス、安倉地区「おでかけサポートあくら」実証実験について ア 実証実験の結果について イ 利用者の声 (2) 売布・清荒神地域A I オンデマンド交通「HANI+ (ハニタス)」実証実験について ア 実証実験の利用状況について イ 利用者の声 (3) 今後の取組について
1 1	大島 千都世 (一問一答式)	1 部活動地域移行について (1) 令和8年度実施に向けて ア 進捗状況は イ 指導者確保は ウ 地域移行後の予算は 2 公園管理について

		(1) 現在の公園整備制度は 3 宝塚市立末広体育館施設について (1) 末広体育館を取得した経緯は
1 2	村松 あんな (一問一答式)	1 失敗を恐れずに実効性のある見直しで財政改善を (1) 本市におけるPDCA ア 課題に対してどのような改善が必要と考えているか (2) OODAとアジャイル型政策への転換 ア アジャイル型による政策立案はどこまで行えているのか イ OODAの考え方を第6次総合計画の見直し時に盛り込むべきでは (3) 国や県との連携強化を ア 国庫補助金の交付が負担割合を下回り、市が一般財源で持ち出ししている事業数、負担総額は イ 山崎市長は就任後、兵庫県知事と市町の首長が集まる「県・市町懇話会」でどのような意見・要望を上げてきたのか 2 業務改善に向けた取組 (1) 業務量調査に基づく業務改善 ア 総業務量のうち、コア業務とノンコア業務の割合は (2) 業務量と経費の削減につながるシステム導入 ア 1年間の支出負担行為（支出命令）の件数は イ アのうち、需用費、役務費、委託料、使用料の件数は ウ 1年間の消耗品の購入総額は
1 3	大川 裕之 (一問一答式)	1 行財政経営の危機について (1) 予算編成が厳しくなっていることについて ア 12月補正予算時点での、財政調整基金残高は イ 財政見通しでは、令和7年度予算時の不足額を4,579百万円と見通しているが、令和7年度予算編成の状況は ウ 令和6年度事務事業見直しが、2.8億円の見直しにとどまったのは、「市職員の抵抗が大きかったから」だと、市のマネジメント層から聞いたが、この意見に対する市の見解は エ 病院の建て替え事業費の試算が、約336億円から約397億円となっているが、これを現在の財政見通しに反映すると、どの程度の影響が出るのか (2) 組織上の危機について ア 人口減少により職員の確保が難しくなることや、それに伴い1人当たりの業務量が増えることが予想される。これらの課題を見える化し、対策のロードマップを作成することが必要なのは明らかだが、なぜ着手されていないのか イ 課題が山積している中、市役所が一丸となって取り組む必要があるが、

		市のマネジメント層に対する不信感が庁内に広がっているように感じる。市長はこれらの状況をどのように認識し、対応していこうと考えているのか
1 4	浅谷 亜紀 (一問一答式)	1 宝塚市気候非常事態宣言に基づく取組の進捗状況について (1) 宣言の項目3にある「子どもたちに地球温暖化を考える学習・教育機会」としての取組は宣言前と比較してどのように拡充され、効果をどう評価されているか (2) 宣言では「温室効果ガス排出量を2030年にほぼ半減」とされているが、宣言後の成果は (3) 今後、宣言されたことを達成すべく取り組もうとされていることは 2 全ての市民がいつまでも健康で安心して暮らせる宝塚市を目指して (1) 健康たからづか21（第3次）の策定において、学齢期のこころの健康づくりにおける子どもの居場所づくりとしての児童館の活用をどのように総括するか (2) 令和7年度より始まる国民皆歯科健診の義務化への自治体としての対応は 3 市立病院の建て替えにおける公共施設複合化の検討について (1) 公共施設マネジメントの視点で施設複合化等の検討が必要ではないか (2) 複合化の対象となる可能性のある施設は
1 5	寺本 早苗 (一問一答式)	1 文化芸術が生み出す都市（まち）の魅力と発展 (1) 市立文化芸術センター・庭園管理運営事業のこれから ア 整備目的と理念に照らし、5年間の取組をどう評価するか イ にぎわい創出効果について ウ 宝塚市民文化芸術振興会議の評価を受けて エ 次期指定管理者への引継状況と課題、市の責任は (2) 文化芸術が生み出す「都市の魅力と発展」について 2 駅前商業施設をめぐる課題 (1) 駅前再開発事業による商業施設（サンビオラ、アピオさかせがわ、ソリオ宝塚）の現状と課題認識について (2) 駅前商業施設の不振はまちづくりの観点から深刻な問題と考えるが、市の関与の在り方は 3 山崎市長の政治姿勢について (1) 先の兵庫県知事選挙において、市長会有志による特定の候補者への支持表明に名を連ねながら、後日「表明には反対していた」旨の発言をされたと聞く。なぜか (2) 市民に開かれた、心理的安全性の高い市役所になっているか

1 6	川口 じゅん (一問一答式)	1 不登校（状態）の児童生徒の支援について (1) 健康診断について ア 学校での健康診断を受けられない児童生徒の把握は イ 受診率は (2) 放課後等デイサービスの利用について ア 不登校の状態にある障がいのある児童生徒の把握は イ 不登校の子が利用できる放課後等デイサービス事業所の把握は 2 たからっ子総合相談センター「あのね」について (1) 利用者数の推移とその利用実態について
1 7	おだ たか子 (一問一答式)	1 住まいの安心 宝塚市マンション管理計画認定制度について (1) 市内のマンションにお住まいの方々にメリットのある市の認定制度だが認知度と啓発状況は ア 開始からの認定の実績数と合計 イ マンションの健康診断と言われるが、どのような制度でどんなメリットがあるのか 2 公共交通 生活に必要な路線バスについて (1) 売布・清荒神地域AⅠオンデマンド交通の実証実験をされている「HAN I +（ハニタス）」について ア 実証実験の乗車実績 イ 新たに加えられた売布自由ガ丘・清荒神5丁目からの利用状況は 3 歳入改善 西谷の過疎対策 移住と活性化 (1) 西谷の市街化調整区域の弾力的運用のその後の実績は (2) 移住促進の取組の現状と課題 4 道路政策 市内渋滞緩和と活性化への道筋 (1) 宝塚市の都市計画道路の整備率は。他市と比べてどうか 5 高齢福祉 バス・タクシー運賃助成券について (1) 市文化財団主催の寄席、コンサートの割引などにも利用できるようにと以前提案したがどうか
1 8	藤岡 和枝 (一問一答式)	1 全ての子どもたちの健やかな成長のために (1) ヤングケアラー支援の充実を ア 現在の取組状況と課題は イ 改正子ども・若者育成支援推進法の趣旨を踏まえた本市の役割と支援の在り方について ウ 実態把握などの具体的な支援の在り方をどう進めていくのか

		(2) 5歳児発達相談の成果と検証を踏まえて、5歳児健診実施の必要性について 2 学校教育における保護者負担について (1) 小・中学校の修学旅行費の実態について (2) 中学校の制服の選定について
19	池田 光隆 (一問一答式)	1 エンディングプラン・サポート事業について (1) 自治体として取り組む終活支援サポート（エンディングプラン・サポート事業）の導入について ア 本市における高齢化の現状（将来推計、独居高齢者、高齢者のみの世帯状況）について イ 宝塚市の終活支援の取組の現状について 2 小規模葬祭場の建設をめぐる課題について (1) 地域社会と小規模葬祭場の建設について ア 市内の小規模葬祭場の建設状況と推移、住民からの相談・苦情の有無とその内容について イ 現行制度における規制の限界も踏まえながら、住民だけでは解決が困難な課題をどのように捉えているのか
20	桑原 健三郎 (一問一答式)	1 市長の言動が市政運営に及ぼす影響 (1) 市民との市長懇談会等における言動について (2) 兵庫県知事選挙における言動について (3) 市職員に対する言動について (4) 市民との信頼関係と市長の資質について
21	大島 淡紅子 (一問一答式)	1 マイナ保険証の本当の目的は「国民の情報の一元管理」ではないか (1) 12月2日、従来の健康保険証は「廃止」になったのか (2) 紙の保険証は有効期限まで使えることや、その後5年間は申請しなくても送付される資格確認書で同様に確認できること、5年間以降も永続的に更新は可能、などの周知はどのように行っているのか (3) 資格確認書は必要な人だけ、または全員に発行するのか (4) マイナ保険証保持者に届く「資格情報のお知らせ」は携帯したほうがよいのか (5) そもそも、マイナ保険証はデジタル化・DXを進めるのに必要不可欠なのか (6) マイナンバーカードは任意の取得であり、健康保険制度は全ての国民が加入している。その整合性をどう考えるのか 2 災害時の廃棄物処理は (1) 避難所でのトイレによる健康被害をなくすためには

		ア 避難所での携帯トイレ・簡易トイレ・マンホールトイレの設置状況 イ 仮設トイレ・トイレカー・トイレトレーラーの導入や企業との連携協定は ウ 浄化槽を活用した避難所トイレシステムの検討は (2) 一般の家庭ごみ、避難所ごみの処理、し尿処理ができない場合、他自治体との連携は (3) 瓦礫処理の仮置場の想定、関係機関との連携は望めるのか 3 増え続ける「65歳以上独り暮らし」世帯について (1) 市ができる支援は ア 健康 イ 生活 ウ 亡くなられたあと
2 2	田中 こう (一問一答式)	1 市民の「いのちとくらし」を守るために (1) 自治体と多文化共生 ア 本市の外国人人口は イ 今後も増加する外国人定住者をどう迎え入れ、多文化共生のまちづくりを進めていくのか ウ 入管法改正による宝塚市で暮らす外国人への影響は (2) 地球温暖化防止の取組 ア 宝塚市行政の温室効果ガス削減目標と現状は イ 新ごみ処理施設が果たす役割は ウ プラスチックの資源化目標と現状は エ 民生家庭部門の温室効果ガス削減にどう取り組んでいくのか (3) 課税最低限引上げの影響は ア 本市の税収・市民サービスへの影響は イ 所得税法第56条の廃止を ウ 大学の学費値上げをやめて、値下げ、無償化を (4) 現行保険証の存続を ア マイナ保険証の登録者数、利用率は イ 資格確認書は保険証なのか ウ 現行保険証の存続を国に要望すべきではないか
2 3	北山 照昭 (一問一答式)	1 宝塚市の分譲マンションとまちづくりについて (1) 分譲マンションのストック状況は (2) 管理計画認定マンションの組合数と戸数規模別数は (3) 修繕積立金の不足及び管理不全マンションの把握は (4) 分譲マンションと耐震補強について ア 旧耐震基準（昭和56年5月末まで）で建てられた棟数は イ 簡易耐震診断をした棟数と耐震補強工事をした棟数は (5) 神戸市・西宮市・芦屋市・宝塚市のマンション管理関係の施策について

		(6) 豊島区・芦屋市などで実施されている管理状況届出制度について (7) 神戸市のタワーマンション規制に対する宝塚市の認識と見解について
	2	宝塚市立病院の建て替えと財政課題について (1) 現宝塚市立病院の主な建築物の築年数と劣化状況は (2) 現在地での建て替え決定の経緯と以後のスケジュールは (3) 近隣市における新病院整備病床数は (4) 市立病院の役割と市内7病院の医療連携について (5) 新宝塚市立病院の病床規模（数）について (6) 国立社会保障・人口問題研究所による宝塚市の人口推計は (7) 市（一般会計）の財政負担と建て替え財源確保について
	3	人事と理不尽な言葉などによる職員の疲弊について (1) 10月1日 一般質問に対する市長の答弁について (2) 11月1日付 年度途中の異例人事について